



## 国際交流員 レポートのヨラム

Vol.1 「夏時間」

●問=地方創生課 Tel.23-1148



私にとって、ドイツにいる友達や家族と連絡を取るのとは時々難しいです。なぜかという、こちらとの「時差」があるからです。日本とドイツは8時間の時差があり、例えばこちらが午後4時だと、ドイツでは同じ日の朝8時です。しかし、現在その時差が7時間になりました。いや、私が小林市を転出するわけではなく、ドイツの時間が変わったんです。

3月30日の朝、時計が2時になったら、突然3時を指すようになります。この時間は「夏時間」と言われ、ドイツだけではなく、1996年の決議で、ヨーロッパ連合（EU）全体が時間を変更します。

でも、なぜ時間を変えるのでしょうか？

夏時間（デイライト・セービング・タイム）とは、標準時間を1時間進めることです。なぜかという、夏の長くなる自然光をうまく活用し、日の出を遅く、日の入りも遅くするためです。例えば、日の出は5時ではなく6時に、日の入りも18時から19時になります。これにより照明を使う時間が短くなり、

夜の活動時間が長くなると期待されています。

さて、さまざまな研究によると、期待された効果はあまり見られないと言われています。それに加えて、健康や睡眠リズムにマイナスの影響があるという声も聞かれます。したがって、「夏時間をやめよう」という議論がいくつかありましたが、ヨーロッパの国々はまだ結論に至っていません。

私は学生の時、夏時間が好きじゃありませんでした。1時間早く起きないといけないなんて、嫌でしたね。そして、意味があまりないかなと思っていました。今は、別に気にしていませんが、ドイツにいる友達や家族と1時間近くにいる気がするので、日本に住んでいる私にとって、夏時間は悪くないかなと思いますね。笑

### 日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 小林市の話 **Vol.1** **KOBASPONEWS**

国スポ開催まで **878** 日 障スポ開催まで **905** 日 (5月1日時点)

▼ホームページ



▼Instagram



●問=国スポ・障スポ推進室  
Tel.27-3325

#### Topic 01 オール小林での大会成功に向けて オリジナルのロゴマークを制作！

市内の機運醸成や一体感の向上のために、小林市オリジナルロゴマークを制作しました。

今後は、日本のひなた宮崎国スポ・障スポの啓発グッズや市内に設置する案内看板に使用する予定です。

**小林市の目標** オール小林体制で大会を成功に導き「霧島が熱くなる大会」を目指します

霧島が熱くなる

霧島連山



炬火(きよか)

開催年

#### Topic 02 大会に関する情報や市の魅力を発信 公式Instagramができました！

市内外への広報を目的に、Instagramの公式アカウントを開設しました。国スポ・障スポに関する話題に加え、市の魅力も発信していきます。

Instagramを使用したキャンペーンも行う予定ですので、お楽しみに！

フォローしてね！



@KOBAYASHI\_KOKUSPO

